

『投稿！わがまち自慢の一枚』



福島県福島市

福島市は、福島県中通り地方の北部に位置し、西に連なる雄大な吾妻連峰、東に有するなだらかな阿武隈高地に囲まれた盆地の中に開かれた都市です。

まちの中心部には緑豊かな信夫山があり、12年連続「水質が最も良好な河川」で日本一と評価された荒川や県北地方に良質な水を供給する摺上川などが、市域を南北に流れる阿武隈川に合流しています。

盆地特有の気候と風土を生かした農業が盛んで、春のイチゴ、初夏のサクランボ、真夏のモモ、秋のナシやブドウ、そして初冬の蜜が入ったリンゴなど、四季折々のくだものが楽しめ、観光果樹園ではくだもの狩りが体験できます。

郊外には、飯坂・土湯・高湯の個性が異なる3つの温泉を有し、市内では花の名所の観光シンボルとなる「ふくしま花回廊」、円盤餃子や日本一の酒処福島などの食文化を楽しめるほか、連続テレビ小説「エール」の遺産を活用した「古閑裕而」のまちづくりを進めており、まさに実湧満彩（みわくまんさい）のまちとなっています。

また、県都かつ県北地域の拠点として、行政、産業、教育、医療等の諸機能が集積し、東京から東北新幹線で1時間半、東北縦貫自動車道と東北中央自動車道の結節点となるなど、都市と豊かな田園地域が調和した温かみや優しさがある人情あふれる地域社会を育んできたまちです。

今後は、日々の生活や事業活動をしっかり守りながらも、変化の先を見据え、人口減少対策や高齢者にもやさしいデジタル化、脱炭素化を加速しなければなりません。移住定住を促進する一方、住み続けたいと思われる都市を目指し、災害や医療福祉への安全安心を高めるとともに、福島ならではの子育て支援・教育の充実、産業振興、女性が活躍できる環境づくりを進めます。

福島市は、市民共創で希望をもって新しいステージに挑んでいきます。



福島わらじまつり



福島市公式ホームページ▶

※アカデミアでは、「広報の効果的実践」研修の修了生や自治体の広報担当者を対象に、キラリと光るふるさと自慢のフォトスナップを、表紙の写真として募集しています。詳しくは市町村アカデミー調査研究部043-276-3127までお問い合わせください。